

## 改革フォーラム

松井 雅宏・越川 慶一  
牧田 俊之・首藤 孝治

## ■代表質問



越川 慶一 議員

【代表質問】財政基盤の強化をはじめ、行政改革、ふくし大作戦、市民ホール、日本女性会議、防災力の向上、苦東開発、学力向上などの17項目について、今後のまちづくりに対する会派の考え方を示し質疑をしました。

【統合型リゾート】現時点での会派の考えは、推進でも反対でもない「中立の立場」であり、今後、さらに情報収集を行うとともに市民意見を聞き、議論を深めたうえで判断してまいります。

【苫小牧駅前再整備】駅前周辺の「核」として、科学センターの設置を提案するとともに、ものづくり産業の情報発信拠点となる複合施設の整備も提案しました。

今後とも市政に対し是非々の立場で議論を展開してまいります。

## ■予算審査特別委員会等



松井 雅宏 議員

一般会計予算委員会、ICT化関連予算、医療的ケアが必要な児童への対応、生ごみの減量対策、中小企業振興計画の策定、市道街路灯のLED化、学校公務補のグループ化、市発注工事における下請けの地元受注拡大など、22項目74点にわたり提案を交えて質疑をしました。

IR投資意向等調査検討費については、多くの市民の不安視する意見を受け、委員会採決において付帯決議を提案し賛成多数で採択されました。

詳しい内容については、ホームページ「日暮らしつづり」(<http://m-matsui.jp/>)にて報告しておりますので是非ご覧ください。

## ■代表質問



牧田 俊之 議員

一般会計予算委員会、ドリームベースボール事業、住居表示板整備事業、企業振興、学校司書などについて質疑をしました。住居表示板整備事業では戸別訪問での表示率向上と街区表示板の地元業者の受注の可能性につながる提案をしました。企業振興においては道央産業振興財団・テクノセンターと市の関わり、基金の運用など確認し継続的な活動になるように側面支援を求めました。メッセナゴヤ(異業種交流展示会)での近隣自治体との連携について確認し、今後の道央圏への連携拡大に向けて提案を行い市側と意思を共有しました。学校司書配置については中学校への司書配置に関して提案を行い、ボランティアの活用など工夫をしながら検討したいと回答がありました。常任委員会では給食の献立について今後に向けての議論をしました。

## ■代表質問



首藤 孝治 議員

企業会計予算委員会、市内にある下水道管はおよそ1,500キロあり、50年以上経過する老朽した配管が多数あり、破損による陥没の恐れがあることから今後の配管整備計画について質疑をしました。

介護給付サービスについては、待機者が多く特別養護老人ホームに入居出来ず、やむなく在宅介護や老々介護を選択する方が多数いる状況を捉え、今後の介護保険事業計画にどのように反映するのか質疑をしました。また在宅介護において介護する側の方々の心のケアなど、今以上にケアマネージャーと連携を密にし、様々なサービスに取組むよう要望しました。

卸売市場事業では、水産棟及び青果棟の老朽化対策や縮小傾向にある花卉市場を今後どのように盛況させるのか質疑をしました。